

## 第61期 年次報告書

平成26年7月1日▶平成27年6月30日

画：ブライアン・ウイリアムズ／「かいづぶり天国」 曲面絵画



**SANTO**  
株式会社 三東工業社

## 株主のみなさまへ

### ごあいさつ

株主のみなさまにおかれましては、平素より格別のご支援、ご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第61期(平成26年7月1日から平成27年6月30日まで)の事業活動が終了いたしましたので、概況および今後の見通しや取り組みについてご報告させていただきます。

株主のみなさまには、今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

平成27年9月

株式会社 三東工業社  
代表取締役社長 奥田 克実

### ESG(※1)の考え方にも合致する当社経営方針

#### ●環境保全責任

環境負荷の少ない生産システムへ転換を求められる中、持続可能な社会へ向けて、滋賀が目指す「低炭素社会の実現および琵琶湖環境の再生」に挑戦する。

#### ●地域社会への貢献

循環型地域社会の形成と安全・安心な地域づくりに寄与し発展することにより、地域全体の環境・雇用・経済の充実と安定に貢献する。

#### ●働きがいのある会社づくり

社員は最も信頼できるパートナーであると認識

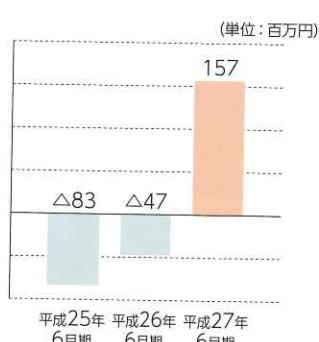


### 財務ハイライト

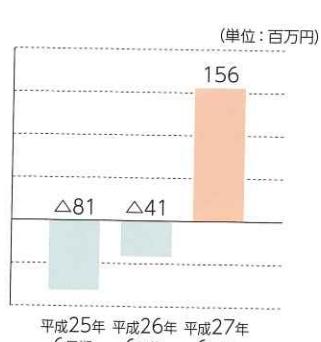
| 売上高      |
|----------|
| 5,527百万円 |



| 営業損益   |
|--------|
| 157百万円 |



| 経常損益   |
|--------|
| 156百万円 |



し、その基本である人間対人間の「人を敬う」精神を高め、公平性重視による活力ある社内風土を確立し、共に育ちあうことを目指す。

#### ●市場創造に関する方針

常にお客さまの立場に立って考え方行動し、高品質で環境低負荷商品などの時代を先取りした商品を研究・開発し、新たな需要を創出する。

#### ●業績向上による方針

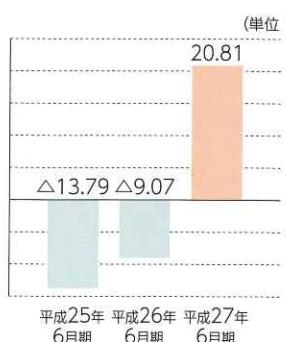
売上高重視よりも高付加価値商品・サービスを社会に提供することにより、安定的に適正な利益を計上し、社会のすべてのステークホルダーから信頼され常に発展する企業を目指す。

## 当期の概況と市場環境

建設業界では急速な建設需要の増加により、建設資材の高騰や建設従事者の人手不足を招き、依然として厳しい経営環境が続いております。特に私どもの拠点である滋賀県におきましては、人口が全国順位26位(平成26年10月1日推計人口)であるのに対し、公共工事の全国順位で43位(国土交通省建設工事施工統計調査報告—平成25年度実績)と低位であり、政府が推進する経済対策の影響を享受しにくい環境にあります。しかし、民間工事では同調査によると全国順位で24位となっております。

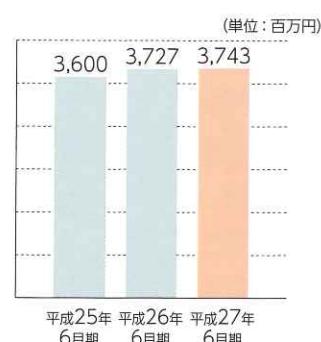
1株当たり当期純損益

20.81円



総資産

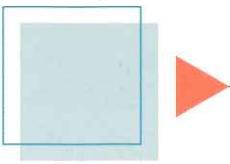
3,743百万円



純資産

2,477百万円





## 今後の見通しと求められる企業像

滋賀県下には有名企業の工場が多数立地し、県南部では京都、大阪のベッドタウンとして人口も増加しており、今後も建設需要の拡大が期待されます。

また、昨今では企業評価について、収益性の高さだけでなく、環境や社会との調和等や企業の持続的成長といった「ESG」<sup>(※1)</sup>の視点が重視されつつあります。当社の経営方針(平成19年策定、P1~2参照)は、このESGの考え方にも合致するものであります。

## 今後の取り組み

建設需要拡大の期待がある中でも、民間工事においては、単なる施工のみでは価格競争に陥ることが懸念されます。そこで当社では、これまでの経験を活かした環境対策や土地活用等について積極的な提案活動を行うことで、高付加価値を追求してまいります。

また、マザーレイクと称される琵琶湖を抱く滋賀県を拠点とする当社では、経営方針にも掲げているとおり、環境保全について強い関心を持っております。滋賀県は四方を山林に囲まれた盆地に位置し、この森林から流れ出る川が琵琶湖に注いでいることから、森林保全は結果的に琵琶湖の環境を保全することになります。

そこで当社では、滋賀県内に眠る森林資源の有効活用を図るため、昨今注目されているCLT<sup>(※2)</sup>の研究を進め、その積極的な利用・展開を促進してまいります。

### ▶ ※1 ESGとは

Environmental(環境)、Social(社会)、Governance(企業統治：ガバナンス)のことで、企業はESGの課題に適切に配慮・対応することが求められています。また、企業のESGへの対応を評価して投資する株主の存在が、地球環境問題や社会的な課題の解決・改善につながり、さらには資本市場の健全な育成・発展を促し、持続可能な社会の形成に寄与すると考えられています。

### ▶ ※2 CLTとは

Cross Laminated Timber(クロス・ラミネイティド・ティンバー)の略称で、挽き材の繊維方向が層ごとに直交するように重ねて接着したパネル材のこと。CLTは1990年代からヨーロッパで開発や実用化が図られてきた新しい木質構造材料で、①強度に優れ②効率的に素早く建築でき③高性能で環境にも優しい等の利点を備えているため、世界中に利用が広がっています。日本でも今後の普及・展開に向けて期待が高まっており、国土交通省や農林水産省、林野庁もCLTを推進しています。

# TOPICS

## 第一回森林整備活動を行いました

去る平成27年4月4日、当社創業60周年記念事業の一つ、そしてCSR活動の一環として金勝山に山桜の苗木を植樹しました。社員とその家族60名あまりが参加し、木々の香りを楽しみながら植林に汗を流す楽しい一日となりました。作業にあたっては金勝森林生産組合様から作業説明を受け、山に木を植え、間伐をし、保全していくことが琵琶湖の環境を守るのだということを教えていただきました。植林場所は急な斜面で大変でしたが、準備された80本の苗木をていねいに植え、鹿から苗木を守るために防護ネットも設置して施肥と水やりまで行い、作業は無事に終了いたしました。苗木はまだ細くて弱々しく、大木をイメージするのは難しいのですが、これからずっと大切に育てていきたいと思っております。

今回の行事はもともと記念行事ではありました、微力ながら活動を通して琵琶湖の環境保全に貢献することもできました。冒頭のメッセージの中でCLTの推進もご紹介いたしておりますが、社業ばかりではなく多方面からの環境保全活動に力を注いでまいりたいと存じます。



## 滋賀県危機管理センターで定礎式が行われました



去る平成27年7月15日、滋賀県危機管理センターにおいて、「定礎式」が行われました。「定礎式」とは、完成が近づいた建物に、その建物の堅牢と繁栄を願って「定礎石」を取り付け、同時に記念となるその日の新聞や硬貨、図面などが入った「定礎箱」を納めるものです。

この日、建築主である三日月大造知事はじめ滋賀県庁・建築設計・施工関係者が集まり、厳かに式が執り行われ、当社社長も施工業者として、式典に参列いたしました。三日月知事は「災害に備える意識、知識、組織を結集する拠点として、県民にも活用してもらえるよう努力する」と挨拶され、式典の後は現在のセンター内部が報道関係者にも公開されました。

今後は平成28年1月の供用開始を目指して内部の設備工事が進められる予定です。

## ▶ 工事紹介



### 建築部門完成工事

(株)滋賀銀行栗東支店新築工事およびJA栗東市本店・JA栗東市ガソリンスタンド新築工事



現場代理人 柴田 隆  
(建築工事部工事長)



営業担当 山本 喜彦  
(取締役営業本部長)

(株)滋賀銀行栗東支店新築工事については設計監理が(株)竹中工務店様で施工のみ当社が行うという異例の形態であったため、大変なことは多々ありましたが、とても勉強になった工事もありました。また、営業中の既存店舗のすぐ隣に敷地いっぱい施工する計画により2階建てにもかかわらずタワークレーンを設置するなど、イレギュラーな方法も導入する必要がありました。営業面では、栗東市の中心部という好立地条件の場所に、数年前から始めた(株)滋賀銀行栗東支店新築計画が時代の最先端を行く「カーボンニュートラル店舗」という形で大きく実を結んだことをとてもうれしく思います。また、その向いの敷地にJA栗東市本店・JA栗東市ガソリンスタンドも施工させていただいたため、多くの

方が目に留めてくださる結果となりました。開発にあたって地区計画との融合に苦労しましたが、当社が携わることで地域のお役に立つことができて、すべて報われたという思いに喜びもひとしおです。

今後もますます、地域の総合建設業として地元の方に喜んでいただけることを念頭において事業を展開してまいりたいと考えております。

—— 「滋賀銀行栗東支店の環境への取組み」ご紹介  
► <http://santo.co.jp/news/santonews050.html>



## 建築部門完成工事

### 草津犬猫病院新築工事

発注者 (有)ケー・エー・シー  
工期 平成26年11月～平成27年6月



滋賀県草津市において当社で初めての動物病院である「草津犬猫病院」の施工をさせていただきました。病院は四車線道路に面しており、偶然その道路も当社がJVにて平面道路を高架に作り直し、渋滞を解消することができた道路で、草津市内のかなり交通量の多いところにあたります。そのため工事ヤードの確保には苦労しましたが、施工中に多くの通行者が目に留めてくださる結果となりました。

近隣との調整に時間がかかり少し工期が遅れましたが建物は無事完成し、大変よい出来栄えだとお施主様にご満足いただくなことができました。



現場代理人 郷間 信介  
(建築工事部工事主任)



営業担当 北川 廉一  
(営業主任)

開業されてからは動物たちと飼い主の方々が明るい院内で過ごしておられる様子が、大きなガラス面を通してほほえましく映っております。



## 土木部門完成工事

### 札幌創世1.1.1区北1西1地区第一種市街地再開発事業

発注者 札幌創世1.1.1区北1西1地区第一種市街地再開発組合  
工期 平成27年1月～平成27年7月



変わるために計画されました。当社は災害時にも適応するよう計画された建物の地下、基礎部分を得意のTRD工法にて施工いたしました。北海道の土質は本州と異なり礫が多く、粘性に欠けるため多くの問題がありましたが、気泡工法に変更してクリアすることができました。また、北海道では例のない工法の

この事業は、札幌の時計台や大通公園に近い場所での土地の有効活用を考え、人の集う新しいまちに生まれ

ため機械に関する多くの時間的ロス、問題もありました。

しかし一方では北海道初の工法としてメディアの取材もあり、注目された工事



現場代理人 佐藤 次男  
(土木工事部工事主任)



営業担当 吉田 新吾  
(営業課長)

でもありました。冬期は雪が多いため除雪から始まり、低温のために起こるさまざまな問題もありましたが、多くの知恵と技を結集し無事に地下部分工事を完成させることができました。5年後の新しいまちの誕生が楽しみです。

## ▶ 工事紹介

### 土木部門完成工事

#### 栗東水口道路石部西改良工事

発注者 国土交通省 近畿地方整備局  
工期 平成26年1月～平成27年2月

国道1号線は東京を起点とし、滋賀県を経て大阪に至る日本の東西を結ぶ幹線道路であると同時に滋賀県の産業・経済・生活を支える重要な役割も果たしていますが、県内湖南地域の国道1号線沿いは工場や住宅の開発が進んでおり、交通が集中するために慢性的な混雑が生じています。この道路は、その混雑の緩和、安全確保を図ると共に名神高速道路へのアクセスを改善、物流の効率化を支援することを目的に計画された地域高規格道路です。工事にあたっては当初設計になかった産業廃棄物の処理や、当初計画の構造物を変更する必要があるなど多くの問題が生じたにもかかわらず、現場スタッフで力を



現場代理人 小川慎一郎  
(土木工事部工事主任)



監理技術者 杉本修啓  
(土木工事部工事主任)



営業担当 細川礼昭  
(営業部長)

合わせて発注者のリクエストにも素早く対応し、工期を2ヶ月も短縮し無事故無災害で工事を終えることができました。全線開通にはもうしばらくかかりますが、地域発展の一端を担うことができ大変うれしく思います。

### 土木部門施工中工事

#### 琵琶湖流域下水道東北部愛東東幹線小田苅2工区管渠工事

発注者 滋賀県北部流域下水道事務所  
工期 平成26年2月～平成27年9月(予定)  
施工者 三東・西村建設工事共同企業体(三東・西村JV)



この工事は閉鎖性水域である琵琶湖の水質保全を目的とし、滋賀県内に4つある処理区の内の1つ、東北部処理区下水道管渠(施工延長625m、内径φ1m)をミニシールド工法(泥土圧式工法)により施工したトンネル工事です。作業の発進基地周辺は田園地帯で耕作地にあたり、排水や防音対策には万全を期しました。また地中工事のため、地上からは工事の内容がわからぬので地中のマシンの位置を地上に明示するなどし、地域の方々の関心を高める工夫にも力をいれました。また、工

事については毎日毎回同じ作業というマンネリ化から起こりうる災害を防止するための作業員の安全教育、コミュニケーションの円滑化など、各方面からの工夫を行った結果、無事にマシンを到達させることができ大変うれしく思います。これからも美しい琵琶湖を守るために貢献できる工事をしてまいりたいと思います。



現場代理人 岡治俊幸  
(土木工事部工事長)



営業担当 北村寛之  
(営業課長)

## ▶ 財務諸表



### 貸借対照表(要約)

| 科目               | 当期               |           | 前期               |           |
|------------------|------------------|-----------|------------------|-----------|
|                  | 平成27年6月30日現在     |           | 平成26年6月30日現在     |           |
| <b>[ 資産の部 ]</b>  |                  |           |                  |           |
| 流動資産             | 2,806,968        |           | 2,689,108        |           |
| 固定資産             | 936,638          |           | 1,038,395        |           |
| 有形固定資産           | 699,166          |           | 764,377          |           |
| 無形固定資産           | 28,540           |           | 31,861           |           |
| 投資その他の資産         | 208,931          |           | 242,156          |           |
| <b>資産合計</b>      | <b>3,743,606</b> |           | <b>3,727,503</b> |           |
| <b>[負債の部]</b>    |                  |           |                  |           |
| 流动負債             |                  | 1,203,191 |                  | 1,274,610 |
| 固定負債             |                  | 63,104    |                  | 77,536    |
| <b>負債合計</b>      | <b>1,266,296</b> |           | <b>1,352,146</b> |           |
| <b>[純資産の部]</b>   |                  |           |                  |           |
| 株主資本             |                  | 2,427,458 |                  | 2,312,199 |
| 資本金              |                  | 849,500   |                  | 849,500   |
| 資本剰余金            |                  | 625,900   |                  | 625,900   |
| 利益剰余金            |                  | 952,561   |                  | 837,302   |
| 自己株式             |                  | △ 502     |                  | △ 502     |
| 評価・換算差額等         |                  | 49,852    |                  | 63,158    |
| <b>純資産合計</b>     | <b>2,477,310</b> |           | <b>2,375,357</b> |           |
| <b>負債及び純資産合計</b> | <b>3,743,606</b> |           | <b>3,727,503</b> |           |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てております。



### 損益計算書(要約)

| 科目              | 当期                          |  | 前期                          |  |
|-----------------|-----------------------------|--|-----------------------------|--|
|                 | 平成26年7月1日から<br>平成27年6月30日まで |  | 平成25年7月1日から<br>平成26年6月30日まで |  |
| 売上高             | 5,527,974                   |  | 5,921,655                   |  |
| 売上原価            | 5,101,854                   |  | 5,695,572                   |  |
| 売上総利益           | 426,119                     |  | 226,083                     |  |
| 販売費及び一般管理費      | 268,902                     |  | 273,162                     |  |
| 営業利益又は営業損失(△)   | 157,216                     |  | △47,078                     |  |
| 経常利益又は経常損失(△)   | 156,657                     |  | △41,347                     |  |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 142,682                     |  | △62,181                     |  |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てております。



### キャッシュ・フロー計算書(要約)

| 科目                      | 当期                          |         | 前期                          |         |
|-------------------------|-----------------------------|---------|-----------------------------|---------|
|                         | 平成26年7月1日から<br>平成27年6月30日まで |         | 平成25年7月1日から<br>平成26年6月30日まで |         |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー    |                             | △35,842 |                             | 334,038 |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー    |                             | 11,910  |                             | 1,034   |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー    |                             | △30,817 |                             | △31,587 |
| 現金及び現金同等物<br>の増減額(△は減少) |                             | △54,749 |                             | 303,485 |
| 現金及び現金同等物<br>の期首残高      |                             | 916,629 |                             | 613,143 |
| 現金及び現金同等物<br>の期末残高      |                             | 861,879 |                             | 916,629 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てております。

## ▶ 株式の状況 & 会社概要

(平成27年6月30日現在)

### 株式の状況

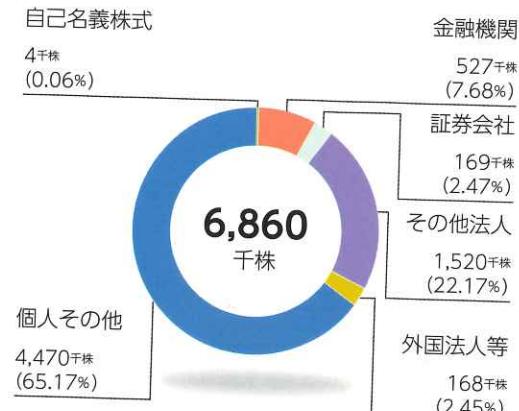
|          |             |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 22,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 6,860,000株  |
| 当期末株主数   | 987名        |

### 大株主(上位10名)

| 株主名         | 持株数(株)  | 持株比率(%) |
|-------------|---------|---------|
| (有) 東物産     | 880,900 | 12.84   |
| 三東工業社従業員持株会 | 327,500 | 4.77    |
| (株) 滋賀銀行    | 280,000 | 4.08    |
| 中川徹         | 250,670 | 3.65    |
| 中田新一        | 233,000 | 3.39    |
| 東しづゑ        | 181,880 | 2.65    |
| 大西藤司        | 165,000 | 2.40    |
| 大洋基礎工業(株)   | 160,000 | 2.33    |
| 中川瑞子        | 152,560 | 2.22    |
| 加藤工三        | 152,000 | 2.21    |

(注) 持株比率は、自己名義株式4,220株を控除して計算しております。

### 所有者別株式分布状況



(注) 株式数の千株未満は切り捨てて表示しております。

### 会社概要

|        |  |
|--------|--|
| 設立     | 昭和29年7月  |
| 資本金    | 8億4千9百50万円   |
| 従業員数   | 67名  |
| 主な事業内容 | 土木、建築、舗装、各工事の総合請負<br>建設業法に基づく許可<br>国土交通大臣許可(特-22)第9082号<br>設計監理 一級建築士事務所<br>滋賀県知事登録(口)第2101号<br>不動産取扱 宅地建物取引業者免許<br>滋賀県知事(7)第1845号 |

### 取締役および監査役

|              |           |
|--------------|-----------|
| 代表取締役社長 奥田克実 | 取締役 田中久雄  |
| 取締役副社長 奥村敏朗  | 取締役 中野友秋  |
| 取締役 中村幸治     | 常勤監査役 牧信行 |
| 取締役 矢森貞行     | 監査役 三輪益三  |
| 取締役 山本喜彦     | 監査役 津田穂積  |

(注) 中野友秋氏は社外取締役、三輪益三、津田穂積の両氏は社外監査役であります。

### 主要な営業所

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 本社    | 滋賀県栗東市上鈎480番地      |
| 本店    | 滋賀県甲賀市信楽町江田610番地   |
| 三重営業所 | 三重県伊賀市上野丸之内57番地17号 |
| 大津営業所 | 滋賀県大津市長等三丁目2番23号   |
| 草津営業所 | 滋賀県草津市草津二丁目12番29号  |

# CLOSE-UP

表紙絵画について

## 作品に寄せて

川が湖に流れ込む一帯は美しくて、多くの人々が憩い、鳥、魚、虫、植物などにとっても貴重な一帯である。河口で流れの勢いが落ち、土砂がたまり、色々な住処ができる、多様性豊かな生き物のゆりかごとなる。命に優しい河口を守りながら、我々人間の治水、土地利用などにも生かせるのは、21世紀の土木技術であろう。

(by Brian Williams)



曲面絵画大作「神々の宿るヒマラヤ」の前で。ブライアン氏(右)と当社社長(左)。

## Profile .....

### Brian Williams (ブライアン・ウィリアムズ)

1950年ペルー生まれのアメリカ人。

世界一周スケッチ旅行で日本に立ち寄った際、日本の風土や人情に魅了され、そのまま定住して40年余り。現在は滋賀を拠点に、感動をエネルギーとし世界中の美しい風景を描き続ける一方で、特に琵琶湖の自然保護・再生を訴える活動も行っている。

ブライアン氏の信条は「景観は環境の健康をはかるバロメーター」。

オフィシャルサイト <http://www.brianwilliamsart.com>

## ▶ ホームページのご紹介

より深くご理解いただくため、当社のホームページをぜひご訪問ください。株主・投資家のみなさまに対して、企業情報や財務情報についての積極的な情報公開を随時行っております。  
また、みなさまからのご意見もお待ちしております。

● <http://www.santo.co.jp>



## 株主メモ

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 事 業 年 度                   | 毎年7月1日から翌年6月30日まで   |
| 定 時 株 主 総 会               | 毎年9月  |
| 基 準 日                     | 定時株主総会 毎年6月30日<br>期末配当 每年6月30日<br>中間配当を行う場合 12月31日<br>その他必要ある場合はあらかじめ公告いたします。                             |
| 株主名簿管理人および<br>特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社   |
| 株 主 名 簿 管 理 人             | 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  |
| 事 務 取 扱 場 所               | 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  |
| 郵 便 物 送 付 先               | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部   |
| 電 話 照 会 先                 | 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)  |
| イ ン タ ー ネ ็ ト             | <a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a> |
| ホ ー ム ペ ー ジ URL           |   |
| 公 告 掲 載 新 聞               | 日本経済新聞  |
| 上 場 金 融 商 品 取 引 所         | 東京証券取引所   |

### 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きがで  
きませんので取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

**SANTO**  
株式会社 三東工業社

「技術を社会に 笑顔をあなたに」

